

# 2026年度第24回春季梅干しジュニアクラブ交流会 大会要項 (第24回春季梅干しカップ)



よかったら  
登録を!

- 主催 田辺ラグビー協会 梅干しジュニアクラブスポーツ少年団
- 日時 2026年5月10日(日) 9:10~13:00
- 場所 田辺スポーツパーク 陸上競技場  
(〒646-0061 田辺市上の山一丁目23-1-1 電話0739-25-2531)
- 日程 8:40~打ち合わせ 9:10~開会式 9:30~試合 12:40~閉会式  
\*開場8:00
- ルール・申し合わせ
  - ・1,2年生の部 3,4年生の部 5,6年生の部、幼児試合で行います。
  - ・U-12ミニラグビー競技規則を基本に行う。共通理解事項は別紙に記載。  
\*幼児、低学年の試合はタグラグビーで行います。
  - ・チーム人数 試合時間 \*ハーフタイムは、どの学年も2分。  
幼児、1,2年生は、5人制6分ハーフ 3,4年生は、7人制8分ハーフ  
5,6年生は、9人制8分ハーフ
  - ・試合開始5分前には、対戦チームは該当グラウンド横で待機してください。
  - ・異学年混合チームの場合は、上位の学年にエントリーしています。
  - ・レフリーをされる方は担当試合を確認し、進行、結果報告(本部へ)をお願いします。  
アシスタントレフリーは、各チームでお願いします。得点はトライ数。
  - ・表彰を予定しています。各部門 優勝チームには優勝カップをお渡しします。  
参加部員には、参加賞があります。
  - ・同点の場合は本部でチーム代表者による抽選 リーグ戦は勝敗が同じ場合は得失点差
  - ・大会終了は、13:00頃となります。飲食は各チームで適宜お願いします。
  - ・練習エリアは、トラックや半円の部分。運動靴をはいて練習してください。  
(低学年コートは低学年試合終了後から練習に使えます)
  - ・グラウンド内見学可、運動靴をはいてください。
  - ・グラウンド内への犬、猫等のペットの同伴はご遠慮ください。(補助犬は同伴可)
- 雨天 雨天は中止 中止の場合、午前5時半頃連絡します。
- 問合せ先 梅干しジュニアクラブ 代表 小川 雄三 〒649-2211西牟婁郡白浜町1070-8  
090-2283-8266 Tel/Fax0739-42-4439

## 8. 部員数

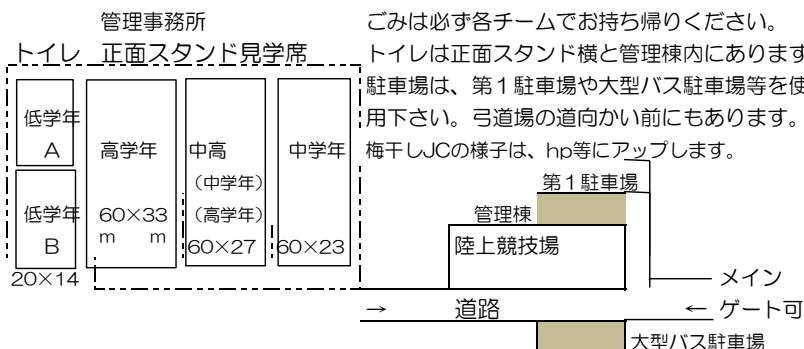
	幼児	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
和歌山			1		1		1	3
	5	1	4	4	8	9	4	35
有田			0		0		0	0
不参加	0	0	0	0	0	0	0	0
岩出			2		1		1	4
	1	8	6	2	10	12	4	43
梅干し			1		1		1	3
	2	3	1	4	6	3	10	29
新宮			1		2		1	4
	0	2	3	6	9	7	7	34
シーカ			1		1		1	3
	1	3	1	3	2	12	1	23
チーム数	0	0	6	0	6	0	5	17
人数	9	17	15	19	35	43	26	164

\*中学年シーカー対戦チーム外からサポートメンバーで構成

## 9. 試合グラウンド 5コートで進行します

## 10. その他注意事項

- 見学場所は正面スタンドをご利用ください。
- ごみは必ず各チームでお持ち帰りください。
- トイレは正面スタンド横と管理棟内にあります。
- 駐車場は、第1駐車場や大型バス駐車場等を使用下さい。弓道場の道向かい前にもあります。
- 梅干しJCの様子は、hp等にアップします。





## 梅干しかップ 競技規則共通理解事項 26年5月(U-12ミニラグビー競技規則を基本)

### 低学年 タグラグビー チームは5人 タグの回数は4回で攻守交代

○準備 タグとタグベルトは各チームで用意 上着はパンツに入れる ヘッドギアを着用

○タグ タグをとったら、頭の上に上げ、「タグ」とコールする。タグは返してからプレーする。

○選手の入替 以下の時に何度でも可。得点(トライ)後 ハーフタイム開始時 負傷でゲームが中断した時

1. 試合開始と再開はフリーパス。相手チームは5m(7歩)下がる。  
ゲーム開始、トライ後の再開はコート中央から、反則が起きた場合はその場所から再開する。  
反則がインゴールやゴールラインまで5m以内で起きた場合は、ゴールラインから5mから再開。  
フリーパスを受けるプレーヤーは2m以内。
2. 反則 スローフォワード ノックオン オーバーステップ オフサイド  
オーバーステップ タグを取られたプレーヤーが3歩を超えて動いた場合。  
\* すぐに前進をやめて後ろの味方にパスをするように指導しておく。  
オフサイド タグを取られた直後にオフサイドラインが生まれる。タグの回数はリセット。
3. タッチ 出てしまった場所から、相手チームのフリーパスで再開。相手チームは5m下がる。
4. トライ 腰に2本のタグをつけたプレーヤーが両足をつけてボールを地面に置く。  
飛び込んでボールを置く場合は、危険なプレーで反則となり、5mから相手ボールで再開。  
タグが2本ついていない場合、インゴールに片足しか入っていない場合は、タグの回数を加えて、5mから再開。
5. 危険なプレー タグをとりにきた手をはらう、タグをとられないように体を回転させる、体当たりをする、相手をつかまえる、両手を広げて守る等接触または接触を誘発するプレーは反則。  
反則していない側のフリーパスで再開。

### 中学年(チームは7人 フォワード3人 ハーフバック1人 バックス3人)

1. キックオフ→ハーフウェイラインの中央またはその後方からドロップキック。  
パントキック、プレースキック可。得点した側のチームが行う。5mはキックする。
2. キック→キックはできる。フライキック、ドリブルは禁止。相手にスクラム。
3. スクラム→右足元にボールを保持し、そのボールを押し出すことで再開する。  
相手の上腕をつかみ、肩に頭がふれるようにお互い穏やかに組み合う。  
※攻撃側のハーフバックがボールをパスした時点でスクラムのオフサイドは解消。  
※相手側(防御側)はスクラムの最後列から3m以上下がる。
4. ラインアウト→フォワードが投入し、ハーフバックがパス。パスで終了する。  
ボールの投入を妨害しない。ラインアウトに参加しないプレーヤーは、5m下がる。
5. ペナルティ→相手側(防御側)は5m下がる。  
タックルが相手の胸骨より上に入る 足をそろえて頭を下げたジャッカル  
タックル後ボールを持って走ることができる。
6. ゴールラインドロップアウトは適用 ヘルドアップ 攻撃側ノックオン 自陣グラウンディング

### 高学年(チームは9人 フォワード3人 ハーフバック1人 バックス5人)

1. キックオフ→ハーフウェイラインの中央から、得点側が行う。5mはキックする。
2. キック→キック、ドリブルはできる。フライキック禁止。
3. スクラム→ボールはハーフバックが投入。ハーフバックが最初にボール触った時点でスクラムは終了。ハーフバックはスクラムから出たボールを持って走ることができる。  
組み方は、相手の上腕をつかみ、肩に頭がふれるようにお互い穏やかに組み合う。  
フッカーは両プロップとバインドしておく。  
※相手側(防御側)はスクラムの最後列から3m以上下がる。
4. ラインアウト  
ボールを獲得した側は、前に進んでもよい。ハーフも同様。  
ラインアウトに参加していないプレーヤーは、5mは下がる。
5. ペナルティ→相手側(防御側)は5m下がる。  
タックルが相手の胸骨より上に入る 足をそろえて頭を下げたジャッカル  
タックル後ボールを持って走ることができる。
6. ゴールラインドロップアウトは適用 ヘルドアップ 攻撃側ノックオン 自陣グラウンディング